

テクニカルデータシート

# シーカ® ポゾリス® 122 R

(旧製品名: マスターポゾリス No.122R)

AE減水剤 遅延形 (1種)

## 概要

シーカ® ポゾリス® 122 R [Sika® Pozzolith®-122 R] は、JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」のAE減水剤・遅延形 (1種) に適合する無塩化タイプの良質な液状製品で、優れたセメント分散作用によりコンクリートの単位水量を減少し、ワーカビリティ・強度・水密性・耐久性などに優れたコンクリートを経済的に製造することができます。

また、シーカ ポゾリス 122 R は使用量を増減することにより、コンクリートの凝結を計画的に遅延させることができるほか、セメントの水和熱に起因するコンクリート内部温度の上昇を抑えるとともに、最高温度に達するまでの時間を遅らせることができます。

## 特長

1. 単位水量を大幅に減少できます。
2. セメントの分散効率を増大させるので、単位セメント量が低減できます。
3. ワーカビリティが著しく改善され、ブリーディングおよびコンクリートの沈下が減少します。
4. コンクリートの凝結を計画的に遅延させることができます。
5. セメントの初期水和反応を抑制し、水和熱によるコンクリートの内部温度上昇を小さくします。
6. 透水性が小さくなり、水密性が増大します。
7. 中性化に対する抵抗性ならびに凍結融解の繰り返し作用に対する抵抗性など、耐久性が向上します。
8. すりへり・摩耗などの機械的作用、および化学的浸食作用等に対する抵抗性を向上します。
9. 無塩化タイプで、耐久性に優れたコンクリートを造ることができます。

## 主成分および物性

主成分	外観	密度 (g/cm <sup>3</sup> , 20°C)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
ポリオール複合体	暗褐色液体	1.12~1.16	0.0	0.00

\*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

## 用途

シーカ ポゾリス 122 R は、水和熱によるコンクリートの内部温度上昇を小さくする必要のあるマスコンクリート、あるいはコールドジョイントやひび割れの発生・強度低下などの問題が生じやすい暑中コンクリートに最適です。さらに、レディーミクストコンクリート、流動化コンクリート、水密性を要求されるコンクリート、凍結融解の繰り返し作用を受けるコンクリート、海水の作用を受けるコンクリートなど、一般の土木・建築用コンクリートに幅広くご使用いただけます。

## 使用量と使用方法

1. シーカ ポゾリス 122 R の標準的な使用量は、セメント 100kg に対して 250 ml ですが、目的に応じて 200~400 ml の範囲でご使用ください。
2. 本剤の原液または希釈液は、単位水量の一部になりますので練混ぜ水量を補正してください。

## 空気量の調整方法

シーカ ポゾリス 122 R の基本タイプは空気連行性を低くしてありますので、配合、材料、気温、練混ぜ等の諸条件により所定の空気量が得られない場合には、良質な AE 剤の適当量をシーカ ポゾリス 122 R とは別途に計量して空気量を調整する方法もありますので、当社セールスマンにご相談ください。

## 使用及び取り扱い上の注意

1. 本製品を誤って推奨使用量の範囲外で使用した場合は、凝結時間がかなり遅延しますのでご注意ください。
2. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
3. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
4. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
5. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
6. 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた廃棄業者に処理を委託してください。
7. 本製品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように保管してください。（凍結温度：-2℃）
8. 凍結した場合は、温めながら静かに攪拌し、融解させてからご使用ください。
9. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート（SDS）をお読みください。

## 荷姿

原液：20ℓポリ内装箱、200ℓドラム缶

### 規制

各地域固有の規制の結果、製品のパフォーマンスが国により異なる可能性があることにご留意ください。実際の施工現場に関する情報は、その地域のプロダクトデータシートをご確認ください。

### 免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のテクニカルデータシートの最新版をご参照ください。テクニカルデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。各地域固有の法令及び規制に対しても、上記免責条項が適用されることがあります。上記免責条項を変更するには、いかなる場合でも、スイス・パールにあるシーカ本社法務部による許可が必要となります。